



新

令和6年11月8日 校長 山口仁志

やくも小だより^{11月号①} (第17号)



運動会を来週にひかえ、どの学年も団体演技と団体競技の練習をがんばっています。運動場や体育館での練習も、暑くもなく寒くもなく、ちょうどいい季節で、練習日和が続いています。

先月は学校だよりがあまり出せていなかったの、今月は最低3つは出す!とプラスワン宣言したのでがんばります。まずは先月お伝え出来なかったニュースからお送りします!

5年生が稲刈り、2年生がイモほりをしました!

6月に地域の方といっしょに一人ずつ田植えをした小さな田んぼでしたが、夏の酷暑やスズメの襲来も乗り越えて、ついに収穫の時期を迎えました。かまをもって一人一人が稲刈りをします。刃が稲に当たって切れるときの感触は、なかなか味わえるものではなくとても貴重です。また、次の週には心をこめて育てていただいたサツマイモを2年生が収穫しました。2つの畑に分かれて、わいわい言いながらのイモほり、大きなイモが出てきて『わあ!』とうれしい声が上がります。お世話頂いた八雲地区社会福祉協議会の方々に感謝です。ありがとうございました!



八雲小学校にだんじりが来ました!

八雲神社の秋祭りの翌日、八雲小学校に初めてだんじりが来ました。下島小学校では毎年来ていましたが、八雲小学校に来るのは初めてです。2時間目が終わるころ、遠くからだんじりのおはやしの音が近づいてきました。八番と北十番の2台が来校して、長休時はおはやしに合わせて子どもたちも地域の方も大盛り上がりでした。心配したお天気でしたが、雨も降らず、当日はすばらしい青空で、とてもラッキーでした。(雨天中止だったので、、、)

つかの間のひと時でしたが、古くからある「八雲」という地域の良さを感じられる貴重な時間でした。地車保存会の方々に、どうもありがとうございました。

